



平成 29 年 1 月 23 日

各 位

会 社 名 三菱重工業株式会社
代 表 者 取締役社長 宮永 俊一
(コード番号 7011)
上場取引所 東 名 福 札
問合せ責任者 グループ戦略推進室
広報部長 齊藤 啓介
(TEL03-6716-3111)

MRJ（三菱リージョナルジェット）の開発状況について

当社は、2016 年 11 月 28 日付で CEO 直轄の「MRJ（Mitsubishi Regional Jet）事業推進委員会」を設置し、三菱航空機株式会社（取締役社長：森本浩通、本社：愛知県西春日井郡）とともに MRJ 開発促進のための協議をして参りました。

MRJ については、2015 年 11 月の初飛行以来、すでに 3 機が米国で飛行試験を行うなど、鋭意プロジェクトを進めております。

現時点において、一部装備品の配置変更等を実施するとともに、電気配線全体を最新の安全性適合基準を満たす設計へ変更することになった結果、MRJ の量産初号機の引き渡し予定を、現在の 2018 年半ばから、2020 年半ばに変更することと致しました。

今後は引き続き MRJ 事業推進委員会のイニシアティブの下、迅速な意思決定を実施し、世界トップクラスの性能を備え、最新の航空安全規制に適合した MRJ をお客様に提供することを目標に開発を推進して参ります。

以 上